

「JGN II フォーラム」における JGN II イベント利用報告書

平成 16 年 6 月 10 日
拠点研究推進部門
テストベッド推進室

1 イベント名

「JGN II フォーラム」(イベント番号 005)

2 イベント概要

独立行政法人情報通信研究機構では本年 4 月より新たな研究開発用テストベッド・ネットワークとして、JGN II の運用を開始しました。

オープンなテストベッド・ネットワーク環境である「JGN II」は、産・学・官・地域などと連携し、ネットワーク関連技術の一層の高度化や多彩なアプリケーションの開発など、基礎的・基盤的技術の研究開発や実証実験まで推進することを目指しています。JGN II の立ち上げにあたり、プロジェクトの意義や情報通信技術 (ICT) の今後の展開などを中心テーマとして開催された「JGN II フォーラム～新たな Value を創出する JGN II～」の映像配信を本イベントにて行い、各地での JGN II の PR に努めた。

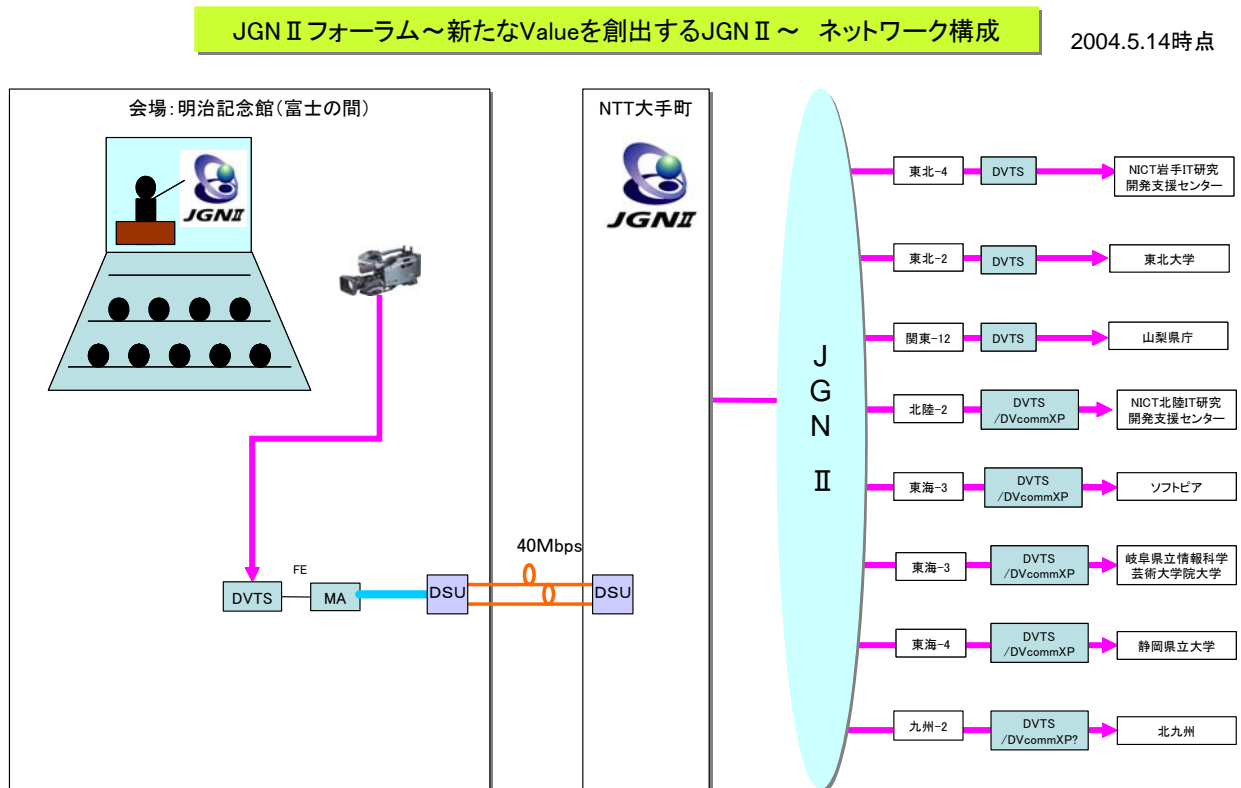
「JGN II フォーラム～新たな Value を創出する JGN II～」 プログラム構成

日時:平成16年6月2日(水)15:00～17:30
場所:明治記念館
主催:独立行政法人情報通信研究機構
後援:総務省

時 間	内 容
15:00～15:05	開会挨拶 独立行政法人情報通信研究機構 長尾 真理事長
15:05～15:30	基調講演1 宮原 秀夫(大阪大学 総長) テーマ:情報通信技術の今後の展開
15:30～16:00	基調講演2 鬼頭 達男(総務省 技術総括審議官) テーマ:ユビキタスネットワーク社会の実現に向けて ～新たな研究開発用テストベッド・ネットワーク(JGN II)の活用による研究開発の推進～
16:00～17:30	パネルディスカッション テーマ:JGN II が生み出す豊かな未来社会の展望 ～期待と果たすべき役割～ chair:青山 友紀(東京大学 教授) panelist: 青井 孝敏(松下電器産業株式会社ネットワーク開発本部ネットワークシステム開発センター 所長) 池田 佳和(東京工業大学 教授) 岩浪 剛太(株式会社インフォシティ 代表取締役) 江崎 浩(東京大学 助教授) 尾家 祐二(九州工業大学 教授)

3 JGN II 利用の概要

JGN II フォーラムを JGN II 経由で全国の映像受信を希望する拠点に配信した。ネットワーク構成図は以下の図の通りである。



4 イベント参加人数

約350名（メイン会場の明治記念館の入場者数、実際の参加者はこれよりも多数）、本フォーラム終了後に行われた懇親会も多数の参加をいただき、麻生太郎総務大臣からの挨拶もあった

5 実施の評価等

イベント会場からのDV映像をJGN II 網経由で全国に配信した。

配信はIPv6 マルチキャストによるものと、IPv6 ユニキャストによるものの2種類を評価し、おおむね、良好な結果を得ることができ、配信先からもクリアな映像受信であったとの報告をうけた。

一部、マルチキャスト受信の際に不具合が確認されたが、機器特有の問題であり、既知の回避方法によって解決したが、今後、同様な配信を行う際に注意が必要であることを再確認した。

また、会場内の映像機器に関してもアナログレベルでの問題が確認され、事前試験の重要性を改めて認識させられた。

6 開催模様

「JGN II フォーラム～新たな Value を創出する JGN II～」開催模様



主催者挨拶
(情報通信研究機構 長尾理事長)



基調講演 1
(大阪大学総長 宮原様)



基調講演 2
(総務省 大臣官房技術総括審議官 鬼頭様)



パネルディスカッション



映像配信模様
(受信先：岩手 IT 支援センター)



懇親会 挨拶
(総務大臣 麻生太郎様)